



2022年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年4月27日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL <https://www.sanyodenki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 山本茂生
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部部长 (氏名) 岩山昌樹 (TEL) 070-4093-3310
 定時株主総会開催予定日 2022年6月15日 配当支払開始予定日 2022年6月16日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月15日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	101,123	30.5	10,971	127.1	11,787	135.9	9,016	128.7	9,015	128.7	11,606	32.5
2021年3月期	77,506	9.6	4,830	362.7	4,996	406.3	3,942	823.4	3,942	824.7	8,758	—

	基本的1株 当たり当期利益	希薄化後1株 当たり当期利益	親会社所有者帰属 持分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
2022年3月期	円 銭 744.94	円 銭 —	% 11.9	% 9.7	% 10.8
2021年3月期	円 銭 325.70	円 銭 —	% 5.9	% 4.5	% 6.2

(参考) 持分法による投資損益 2022年3月期 一百万円 2021年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
2022年3月期	百万円 128,667	百万円 80,655	百万円 80,645	% 62.7	円 銭 6,663.82
2021年3月期	百万円 113,962	百万円 70,387	百万円 70,378	% 61.8	円 銭 5,814.95

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2022年3月期	百万円 8,234	百万円 △4,826	百万円 △622	百万円 18,778
2021年3月期	百万円 4,959	百万円 △4,294	百万円 10	百万円 14,848

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 90.00	百万円 1,089	% 27.6	% 1.6
2022年3月期	円 銭 —	円 銭 55.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 115.00	百万円 1,391	% 15.4	% 1.8
2023年3月期(予想)	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 —	円 銭 60.00	円 銭 120.00		% 15.3	

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰 属する当期利益		基本的1株当たり当 期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	53,000	6.4	6,100	14.5	6,200	12.5	4,600	13.0	380.10
通期	108,000	6.8	12,700	15.8	12,900	9.4	9,500	5.4	785.00

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）, 除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期	12,972,187株	2021年3月期	12,972,187株
② 期末自己株式数	2022年3月期	870,200株	2021年3月期	869,099株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	12,102,443株	2021年3月期	12,103,521株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	83,040	30.4	4,525	157.5	5,619	140.4	4,370	121.7
2021年3月期	63,664	13.9	1,757	—	2,337	—	1,971	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年3月期	361.12		—					
2021年3月期	162.90		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	88,609	49,734	56.1	4,109.59
2021年3月期	81,223	47,152	58.1	3,895.88

(参考) 自己資本 2022年3月期 49,734百万円 2021年3月期 47,152百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来予測情報の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結財政状態計算書	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
(4) 個別財務諸表に関する注記事項	20
(継続企業の前提に関する注記)	20
5. その他	20
(1) 役員の異動	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルスの新規感染者の減少にともない回復基調にありましたが、ロシア・ウクライナ情勢の影響により、世界的な資源高が急速に進行するなど、年度末にかけて減速する懸念が強まりました。

また、日本経済も、企業収益の改善にともなう設備投資の活発化などにより、製造業を中心に回復基調にありますが、半導体不足や原油高にともなうエネルギー価格の上昇を受け、回復のペースは鈍化しました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要が大幅に増加しました。

その結果、当連結会計年度における連結売上収益は101,123百万円（前年同期比30.5%増）となり、連結営業利益は10,971百万円（前年同期比127.1%増）、連結税引前当期利益は11,787百万円（前年同期比135.9%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は9,015百万円（前年同期比128.7%増）となりました。

受注高は150,128百万円（前年同期比73.9%増）、受注残高は74,731百万円（前年同期比190.5%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は100,599百万円（前年同期比28.7%増）となり、セグメント利益は5,578百万円（前年同期比109.1%増）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は15,217百万円（前年同期比41.9%増）となり、セグメント利益は1,298百万円（前年同期比68.8%増）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は5,814百万円（前年同期比27.7%増）となり、セグメント利益は314百万円（前年同期比30.7%増）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は17,961百万円（前年同期比41.5%増）となり、セグメント利益は1,625百万円（前年同期比100.8%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

セグメント売上収益は34,461百万円（前年同期比44.1%増）となり、セグメント利益は2,354百万円（前年同期比340.0%増）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、通信装置、サーバ、急速充電器向けの需要が大幅に増加しました。また、半導体製造装置、マウンタ、測定機、制御機器向けの需要も増加しました。

その結果、売上収益は31,604百万円(前年同期比35.3%増)、受注高57,187百万円(前年同期比127.9%増)、受注残高32,006百万円(前年同期比398.3%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、官公庁、交通などの社会インフラ向けや、半導体工場設備、製造装置向けの需要が堅調でした。一方、情報通信設備向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は7,389百万円(前年同期比2.3%増)、受注高8,557百万円(前年同期比23.9%増)、受注残高3,003百万円(前年同期比63.7%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、半導体製造装置、ウェハ搬送ロボット向けの需要が大幅に増加しました。また、5G関連機器、リチウムイオン電池の製造のための設備投資が増加し、電子部品実装機、射出成形機、ロボット向けの需要が増加しました。

その結果、売上収益は55,990百万円(前年同期比37.7%増)、受注高77,695百万円(前年同期比61.6%増)、受注残高37,633百万円(前年同期比136.3%増)となりました。

④電気機器販売事業

半導体業界からの需要の増加により、産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は増加しました。また、医療機器向けの需要も堅調に推移しました。

その結果、売上収益は4,638百万円(前年同期比8.0%増)、受注高5,260百万円(前年同期比18.6%増)、受注残高1,616百万円(前年同期比62.7%増)となりました。

⑤電気工事事業

主要顧客である鉄鋼業界は回復の兆しが見られたものの、設備投資の遅れが目立ち電気工事の需要が低迷しました。一方、水処理事業や太陽光発電事業からの需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は1,501百万円(前年同期比24.0%減)、受注高1,426百万円(前年同期比21.4%減)、受注残高472百万円(前年同期比13.7%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は14,704百万円の増加、負債合計は4,436百万円の増加、資本合計は10,267百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、棚卸資産の増加7,898百万円、現金及び現金同等物の増加3,930百万円、営業債権及びその他の債権の増加3,674百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の増加2,313百万円、営業債務及びその他の債務の増加2,060百万円、未払法人所得税等の増加1,193百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加8,203百万円、その他の資本の構成要素の増加2,070百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、18,778百万円となり、前連結会計年度末より3,930百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動による資金の増加は、8,234百万円(前連結会計年度は4,959百万円の増加)となりました。これは主に、税引前当期利益11,787百万円、棚卸資産の増加6,672百万円、減価償却費及び償却費5,651百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動による資金の減少は、4,826百万円(前連結会計年度は4,294百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出3,278百万円、無形資産の取得による支出1,416百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動による資金の減少は、622百万円(前連結会計年度は10百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額2,074百万円、長期借入金の返済による支出1,887百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
親会社所有者帰属持分比率	57.7%	61.0%	58.9%	61.8%	62.7%
時価ベースの親会社所有者帰属持分比率	92.5%	45.2%	49.7%	62.6%	46.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	1.7年	4.9年	1.8年	3.5年	2.3年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	254.9	28.1	67.4	49.6	85.2

親会社所有者帰属持分比率 : 親会社の所有者に帰属する持分合計/資産合計

時価ベースの親会社所有者帰属持分比率 : 株式時価総額/資産合計

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを使用しています。

4. 利払いは連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

5. 有利子負債は連結財政状態計算書に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、ロシア・ウクライナ情勢の影響により、世界経済が減速する懸念はあるものの、設備投資の好調を受け、景気は緩やかな回復傾向で推移するものと思われまます。

このような中で当社グループでは、今後も企業活動すべてにわたるグローバル化に取り組み、業界トップの高性能・高信頼の製品の製造販売を推進いたします。

次期の業績につきましては、売上収益108,000百万円、営業利益12,700百万円、税引前利益12,900百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益9,500百万円を見込んでいます。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、業界における競争の激化に耐え得る企業体質の一層の強化と、今後の事業展開などを勘案して内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当をおこなうことを基本方針としています。

当期の配当につきましては、期末配当金を60円とし、中間配当金55円と合わせ、年間配当金115円とする予定です。また、次期の配当金につきましては、中間配当金60円、期末配当金60円とし、年間配当金120円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、積極的にグローバルに事業展開を推進していく上で、財務情報の国際的な比較可能性を向上させることにより、株主・投資家などのさまざまなステークホルダーのみなさまの利便性を高めるため、2017年3月期有価証券報告書における連結財務諸表から、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		14,848	18,778
営業債権及びその他の債権		28,699	32,374
その他の金融資産		385	267
棚卸資産		24,388	32,286
その他の流動資産		409	547
流動資産合計		68,730	84,253
非流動資産			
有形固定資産		25,441	24,985
無形資産		4,872	5,214
使用権資産		2,023	1,604
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,810	10,437
繰延税金資産		373	420
その他の非流動資産		207	247
非流動資産合計		45,232	44,413
資産合計		113,962	128,667
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,711	18,772
借入金		10,549	12,862
リース負債		719	651
その他の金融負債		147	247
未払法人所得税等		666	1,859
その他の流動負債		1,460	1,783
流動負債合計		30,254	36,176
非流動負債			
借入金		6,716	5,984
リース負債		1,129	755
退職給付に係る負債		4,196	3,580
繰延税金負債		1,103	1,348
その他の非流動負債		173	166
非流動負債合計		13,320	11,835
負債合計		43,575	48,012
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		48,995	57,198
自己株式		△2,419	△2,426
その他の資本の構成要素		2,415	4,485
親会社の所有者に帰属する持分合計		70,378	80,645
非支配持分		8	9
資本合計		70,387	80,655
負債及び資本合計		113,962	128,667

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上収益		77,506	101,123
売上原価		60,469	75,524
売上総利益		17,036	25,599
販売費及び一般管理費		12,416	14,744
その他の収益		227	152
その他の費用		17	35
営業利益		4,830	10,971
金融収益		274	917
金融費用		108	101
税引前当期利益		4,996	11,787
法人所得税費用		1,053	2,770
当期利益		3,942	9,016
当期利益の帰属			
親会社の所有者		3,942	9,015
非支配持分		0	0
当期利益		3,942	9,016
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)		325.70	744.94

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期利益		3,942	9,016
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		1,760	△354
確定給付制度の再測定		2,216	515
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		838	2,428
その他の包括利益合計		4,815	2,590
当期包括利益		8,758	11,606
当期包括利益の帰属			
親会社の所有者		8,757	11,605
非支配持分		0	1
当期包括利益		8,758	11,606

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高		9,926	11,460	43,743	△2,414	1,668	—
当期利益		—	—	3,942	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	1,760	2,216
当期包括利益		—	—	3,942	—	1,760	2,216
自己株式の取得		—	—	—	△4	—	—
剰余金の配当		—	—	△907	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	2,217	—	△1	△2,216
所有者との取引額等合計		—	—	1,309	△4	△1	△2,216
2021年3月31日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高		△1,851	△182	62,534	7	62,541
当期利益		—	—	3,942	0	3,942
その他の包括利益		838	4,815	4,815	0	4,815
当期包括利益		838	4,815	8,757	0	8,758
自己株式の取得		—	—	△4	—	△4
剰余金の配当		—	—	△907	△0	△907
利益剰余金へ振替		—	△2,217	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△2,217	△912	△0	△912
2021年3月31日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—
当期利益		—	—	9,015	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	△354	515
当期包括利益		—	—	9,015	—	△354	515
自己株式の取得		—	—	—	△7	—	—
剰余金の配当		—	—	△1,331	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	518	—	△3	△515
所有者との取引額等合計		—	—	△812	△7	△3	△515
2022年3月31日残高		9,926	11,460	57,198	△2,426	3,070	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387
当期利益		—	—	9,015	0	9,016
その他の包括利益		2,428	2,589	2,589	0	2,590
当期包括利益		2,428	2,589	11,605	1	11,606
自己株式の取得		—	—	△7	—	△7
剰余金の配当		—	—	△1,331	△0	△1,331
利益剰余金へ振替		—	△518	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△518	△1,338	△0	△1,338
2022年3月31日残高		1,415	4,485	80,645	9	80,655

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		4,996	11,787
減価償却費及び償却費		5,429	5,651
受取利息及び受取配当金		△193	△257
支払利息		98	99
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		△2,820	△2,731
棚卸資産の増減額(△は増加)		△2,085	△6,672
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		258	1,022
その他		△53	382
小計		5,630	9,281
利息の受取額		43	63
配当金の受取額		150	193
利息の支払額		△100	△96
法人所得税等の支払額		△764	△1,208
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,959	8,234
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△3,010	△3,278
無形資産の取得による支出		△1,150	△1,416
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		1	14
その他の金融資産の売却による収入		18	63
その他		△153	△209
投資活動によるキャッシュ・フロー		△4,294	△4,826
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		800	2,074
長期借入による収入		2,300	1,123
長期借入金の返済による支出		△1,586	△1,887
自己株式の取得による支出		△4	△7
配当金の支払額		△908	△1,327
その他		△590	△598
財務活動によるキャッシュ・フロー		10	△622
現金及び現金同等物に係る換算差額		529	1,145
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		1,205	3,930
現金及び現金同等物の期首残高		13,642	14,848
現金及び現金同等物の期末残高		14,848	18,778

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額	連結
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計			
売上収益									
外部顧客への売上収益	53,399	10,519	4,521	8,691	374	77,506	—	77,506	
セグメント間の内部売上収益または振替高	24,747	204	30	3,998	23,536	52,518	△52,518	—	
計	78,146	10,724	4,552	12,689	23,910	130,024	△52,518	77,506	
セグメント利益	2,667	769	240	809	534	5,021	△190	4,830	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	274	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	108	
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	4,996	
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	3,942	
セグメント資産	98,724	6,250	4,006	9,892	15,196	134,070	△20,108	113,962	
セグメント負債	45,512	2,745	1,361	4,337	6,805	60,762	△17,187	43,575	
その他の開示項目									
減価償却費及び償却費	4,054	32	48	181	1,125	5,441	△12	5,429	
資本的支出(無形資産含む)	3,727	9	4	19	404	4,166	△18	4,147	

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△190百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△20,108百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△17,187百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△12百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△18百万円は、セグメント間取引消去です。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額	連結
売上収益								
外部顧客への売上収益	68,037	14,948	5,768	11,011	1,357	101,123	—	101,123
セグメント間の内部売上収益または振替高	32,561	269	46	6,949	33,103	72,930	△72,930	—
計	100,599	15,217	5,814	17,961	34,461	174,054	△72,930	101,123
セグメント利益	5,578	1,298	314	1,625	2,354	11,170	△198	10,971
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	917
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	101
税引前当期利益	—	—	—	—	—	—	—	11,787
当期利益	—	—	—	—	—	—	—	9,016
セグメント資産	106,383	8,914	4,726	11,361	21,030	152,416	△23,749	128,667
セグメント負債	49,537	4,115	1,727	3,881	9,342	68,604	△20,592	48,012
その他の開示項目								
減価償却費及び償却費	4,217	39	50	192	1,165	5,665	△13	5,651
資本的支出(無形資産含む)	3,270	46	4	7	1,209	4,539	△11	4,528

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. 「調整額」の内容は次のとおりです。

- (1) セグメント利益の調整額△198百万円は、セグメント間取引消去です。
- (2) セグメント資産の調整額△23,749百万円は、セグメント間取引消去です。
- (3) セグメント負債の調整額△20,592百万円は、セグメント間取引消去です。
- (4) 減価償却費及び償却費には、使用権資産から生じた減価償却費が含まれています。
- (5) 減価償却費及び償却費の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去です。
- (6) 資本的支出(無形資産含む)の調整額△11百万円は、セグメント間取引消去です。

(1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益およびその算定上の基礎は次のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	3,942	9,015
発行済普通株式の期中平均株式数(株)	12,103,521	12,102,443
基本的1株当たり当期利益(円)	325.70	744.94

(注) 1. 基本的1株当たり当期利益は、親会社の所有者に帰属する当期利益を、連結会計年度中の発行済普通株式の期中平均株式数により除して算出しています。

2. 希薄化後1株当たり当期利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	781	2,125
受取手形	472	190
電子記録債権	6,414	7,895
売掛金	20,606	22,837
製品	2,795	3,618
原材料	8,885	10,257
仕掛品	2,600	3,647
貯蔵品	35	33
前払費用	92	105
その他	728	2,334
貸倒引当金	△24	△3
流動資産合計	43,388	53,042
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,886	7,786
構築物	268	291
機械及び装置	6,289	5,563
車両運搬具	13	13
工具、器具及び備品	871	955
土地	6,200	6,200
建設仮勘定	597	360
有形固定資産合計	22,126	21,171
無形固定資産		
借地権	44	44
ソフトウェア	1,506	1,509
その他	9	9
無形固定資産合計	1,560	1,562
投資その他の資産		
投資有価証券	7,415	6,787
関係会社株式	2,820	2,920
関係会社出資金	786	786
長期貸付金	1,021	15
長期前払費用	37	20
繰延税金資産	—	139
その他	2,066	2,161
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	14,147	12,832
固定資産合計	37,834	35,566
資産合計	81,223	88,609

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	483	540
電子記録債務	2,258	3,421
買掛金	6,720	8,159
短期借入金	8,580	11,061
1年内返済予定の長期借入金	1,622	1,622
リース債務	17	-
未払金	802	782
未払費用	2,116	2,437
未払法人税等	328	1,309
前受金	15	28
預り金	414	555
設備関係支払手形	285	366
役員賞与引当金	40	45
流動負債合計	23,684	30,328
固定負債		
長期借入金	6,587	4,964
繰延税金負債	155	-
再評価に係る繰延税金負債	840	840
退職給付引当金	2,134	2,059
役員退職慰労引当金	668	681
固定負債合計	10,386	8,546
負債合計	34,071	38,874
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,926	9,926
資本剰余金		
資本準備金	11,458	11,458
その他資本剰余金	2	2
資本剰余金合計	11,460	11,460
利益剰余金		
利益準備金	1,032	1,032
その他利益剰余金	23,687	26,726
退職積立金	900	900
配当準備積立金	790	790
固定資産圧縮積立金	62	62
別途積立金	1,500	1,500
繰越利益剰余金	20,434	23,473
利益剰余金合計	24,719	27,758
自己株式	△2,909	△2,916
株主資本合計	43,197	46,229
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,018	2,568
土地再評価差額金	936	936
評価・換算差額等合計	3,954	3,504
純資産合計	47,152	49,734
負債純資産合計	81,223	88,609

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	63,664	83,040
売上原価	53,721	69,202
売上総利益	9,942	13,838
販売費及び一般管理費	8,185	9,313
営業利益	1,757	4,525
営業外収益		
受取利息及び配当金	445	642
為替差益	14	386
助成金収入	54	0
受取賃貸料	99	100
その他	18	39
営業外収益合計	632	1,169
営業外費用		
支払利息	40	43
手形売却損	1	1
その他	10	30
営業外費用合計	51	75
経常利益	2,337	5,619
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	1	0
投資有価証券売却損	0	-
特別損失合計	1	0
税引前当期純利益	2,337	5,619
法人税、住民税及び事業税	295	1,349
法人税等調整額	70	△100
法人税等合計	365	1,248
当期純利益	1,971	4,370

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—
当期末残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	19,370	23,655
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△907	△907
当期純利益	—	—	—	—	1,971	1,971
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	1,063	1,063
当期末残高	900	790	62	1,500	20,434	24,719

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,904	42,138	1,534	936	2,470	44,608
当期変動額						
剰余金の配当	—	△907	—	—	—	△907
当期純利益	—	1,971	—	—	—	1,971
自己株式の取得	△4	△4	—	—	—	△4
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	1,484	—	1,484	1,484
当期変動額合計	△4	1,059	1,484	—	1,484	2,543
当期末残高	△2,909	43,197	3,018	936	3,954	47,152

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032
当期変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	—
当期純利益	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	—
当期末残高	9,926	11,458	2	11,460	1,032

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金合計
	退職積立金	配当準備積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	900	790	62	1,500	20,434	24,719
当期変動額						
剰余金の配当	—	—	—	—	△1,331	△1,331
当期純利益	—	—	—	—	4,370	4,370
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	3,039	3,039
当期末残高	900	790	62	1,500	23,473	27,758

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△2,909	43,197	3,018	936	3,954	47,152
当期変動額						
剰余金の配当	—	△1,331	—	—	—	△1,331
当期純利益	—	4,370	—	—	—	4,370
自己株式の取得	△7	△7	—	—	—	△7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	—	△449	—	△449	△449
当期変動額合計	△7	3,031	△449	—	△449	2,582
当期末残高	△2,916	46,229	2,568	936	3,504	49,734

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

1. 代表者の変動

該当事項はありません。

2. その他の役員の変動

該当事項はありません。